

目ざまし時計

取扱説明書

この度は、セイコークロック商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号(品番)をご確認のうえ、下記お客様相談室にお問い合わせください。

(例：QM000、CQ000、KRO00など)

お客様相談室 0120-315-474

www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 AQM-O27Q

製品仕様 ▶ (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度：月差±30秒(気温25℃で使用した場合)
- 使用温度範囲：0℃～+40℃
- アラーム：電子音(全11種類から1つを選択)
約5分間スヌーズ
- アラーム精度：±7分
- 音量切替：MAX(大)/MIN(小)の切替式
- 使用電池：単3形乾電池 2個
- 電池寿命：約1年

※単3アルカリ乾電池(LR6)を2個使用時
※1日につきアラームを音量「MIN」で10秒間、
ライトを2秒間使用した場合

▲音量「MAX」でご使用の場合、大きな電流が流れるため、電池寿命が短くなります。

付属品 ▶

■モニター用電池(単3形乾電池)2個 ■取扱説明書(本書)1枚

■保証書 1枚

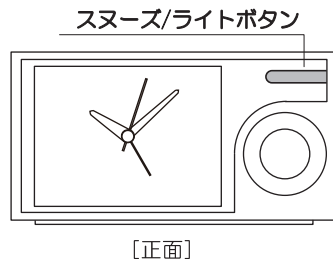
※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際の表示と異なる場合があります。この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

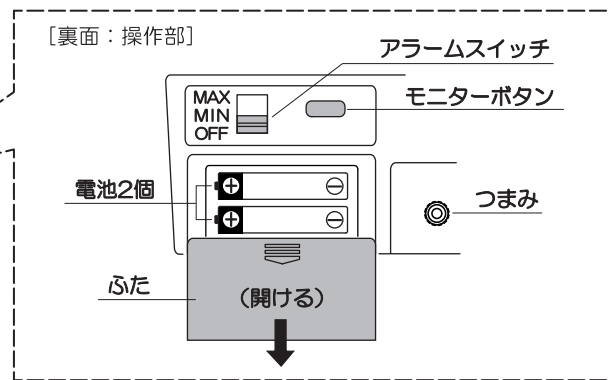
ご使用方法 ▶

(時計によりスイッチを含めた外觀が異なりますが、操作方法は同じです。)

■各部の名称



[正面]



■1～6の手順に従って操作してください。

1 電池を入れる (単3形乾電池 2個)

裏面のふたを開けて電池を入れてください。

電池は⊖側から⊕⊖表示に合わせて間違えないように入れてください。

※種類が異なる電池を混ぜて使用しないでください。

※充電式電池や初期電圧が高い電池は使用しないでください。

正常に動作しない、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

2 現在時刻を合わせる

つまみを手前に引いて回し、現在時刻に合わせてください。

(左右どちらに回してもかまいません)

合わせたあとつまみを押し戻してください。

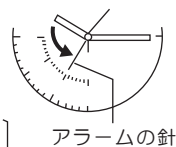
3 アラーム時刻をセットする

つまみを押し込んだ状態で回してください。

- アラーム時刻を合わせるときは、アラームの針を、必ず↺方向(反時計まわり)に回してください。

- アラームは、セットした時刻の7分前から7分過ぎの間に鳴りだします。

[例えば、7時に合わせたとき、6時53分]から7時7分の間に鳴りだします。



アラームの針

※時計まわりにアラームの針を回すと、セットした時刻より早く鳴りだすことがあります。

4 アラーム音を選択する

モニターボタンを押してアラーム音を選択してください。

(ボタンを押すたびにアラーム音が切り替わります。最後に流れた音アラーム音になります。)

【試し鳴らしについて】

モニターボタンを押している間、アラーム音が流れます。

(ボタンを押すたびにアラーム音が切り替わります。)

※アラームスイッチがOFFの場合、MAX(大)の音量で鳴ります。

5 アラームを鳴らす/アラームを鳴らさない

アラームスイッチを切り替えてください。

MAX(大) —— セットした時刻に音量大で鳴ります。

MIN(小) —— セットした時刻に音量小で鳴ります。

OFF —— アラームは鳴りません。

6 鳴っているアラームを一度止めて、約5分後に再び鳴らす(スヌーズ機能)

- スヌーズ/ライトボタンを押してください。
- スヌーズ機能は、アラームが鳴りだしてから20～60分間くり返すことができます。

寝すごし防止にご利用ください。

※スヌーズ中にモニターボタンを押すと、アラーム音が切り替わります。

※アラームを完全に止めるには、アラームスイッチをOFFにしてください。

▶ ライトについて

スヌーズ/ライトボタンを押している間ライトが点灯します。

必ずお守りください。安全上のご注意 ▶

⚠ 警告 死亡または重傷を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

⚠ 注意 けがをしたり家財に損害を与える恐れがある内容

<時計の設置場所について>

落下や転倒により、けがをししたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、時計を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、時計や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず ⊖ 側から入れてください。また、⊕ ⊖ を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・高湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は、速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 時計が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池は使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<時計と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

必ずお読みになってからご使用ください。▶

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。

機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本商品は業務用ではありません。

- 温度が40℃以上になる所や直射日光の当たる所。
(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が0℃以下になる所。
プラスチック部品や電池が劣化することがあります。
- ちり、ほこりの多い所。
空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まり、時計が止まることがあります。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で、進み・遅れを生じたり、時計が止まる場合があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など、多くの油を使用する所。
霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる場合があります。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。
壁や敷物、および時計が汚れたり、傷むことがあります。
- 温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。

お手入れについて

- 枠を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてください。その後、やわらかい布で乾拭きしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがつかないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

保証・アフターサービス ▶

- この時計はメーカー保証です。
保証の内容については付属の保証書をご覧ください。
なお、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- この時計の修理用部品は、製造終了後3年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは、製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。なお、修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どおりの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能になる場合があります。また保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明の点は、お客様相談室にお問い合わせください。

故障かなと思ったときには ▶

本製品が正常に作動しないときは、修理を依頼される前に、この表を参考に対処してください。なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
針が動かない	● 電池が入っていない ● 電池が正しい向きに入っていない	● 新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	● 電池の端子や電池ボックスの接片が汚れている	
アラームが鳴らない	● アラームスイッチがOFFになっている	● アラームスイッチをONにしてください。
	● 電池容量が少ない	● 新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
アラーム時刻になったら針が止まった	● 電池容量が少ない	● 新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。